

# 第3学年 「図画工作科」 ～ いろんな学習をします～

## 学習の目標

豊かな発想や創造的な技能などを働かせ、その体験を深めることに興味をもつとともに、進んで表現する態度を育てるようにします。

材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫してつくりだす能力を伸ばすようにします。

自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに関心をもって見るとともに、それらに対する感覚をたかめるようにします。

## 学習の方法

子どもたち一人一人が主体的に活動し、作り出す喜びを味わえるように、子どもたちの実態にあわせて学習します。

つくりたいものをつくったり、絵に表したりするなどの活動をバランスよく取り入れます。

適宜共同してつくりだす活動を取り入れ、造形体験を深めます。

他教科等と関連のある題材は、関連を図りながら行います。

## 学習の評価

自分の思いを表す体験を深めることに興味をもつことやつくったものなどに関心をもって見るなど、進んで造形表現活動を楽しみその喜びを味わおうとする。

見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせて豊かな発想をしたり、つくりたいものの美しさや用途などを考えて構想したりする。

手を十分に働かせたり、体全体の感覚を生かしたりしながら、自分なりの表し方を工夫する。

自分たちの作品や身近にある作品などのよさや美しさ、感じの違いなどに関心をもって見る。

## 年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前 期  32 時 間	1 ぼく、わたしの 似顔絵	自分の顔の特徴をつかんで描き、丁寧に彩色します。
	2 ねん土でお話	ねん土でつくりたい形を発想し、思いをを広げながら表します。
	3 心キラリ	心が動かされたことについて絵に表します。 また、友だちの作品を鑑賞し合い、感じ取ったよさを発表し合います。
	4 風パワーぜんかい	風の力を利用して動くように、自分なりの方法を試し、自分の発想を広げながら表します。
	5 きょうかしよ びじゅつかん	表し方、材料の違いに気づきながら作品のよさや楽しさを自分なりに感じます。
	6 そのときの気持ち を大切に	物語の世界を楽しみ、好きな場面を絵にします。
後 期  28 時 間	7 切って、切ってトントン	釘打ちや接着について順序や方法などを考えながらつくります。そして、友達の作品を鑑賞し合い、発想の面白さやよさを見つけて話し合います。
	8 ダンボールのへん しん	身近な材料や用具の扱いを工夫して表します。
	10 広がれ 生き物ワールド	表現したい生き物を発想し、思いを広げながら表します。
	11 くっつけくっつけ	自分の発想を大切に、作品のイメージを広げながら形に表します。
	12 みんなで作ろう ゆめのまち	材料のよさを見つけ、作りたい町を発想し、思いを広げながら表します。